

第1巻第1号 1975(昭和50)年12月

発刊の辞	総合研究所長 本川 誠二
共同研究	
小型 VTR の社会学的研究 (I)	後藤 邦夫
“The Edinburgh Review” 1802-1884 の Contents Analysis (I)	天羽 康夫 後藤 邦夫
明治以後の庶民生活と部落問題	材田 恭雄
世界経済の「転期」とその意義 —世界不況にかんする一試論—	野村 昭夫
大都市における住民福祉と社会システム	佐藤 洋
個人研究	
論文	
連結納税申告書の未実現損益繰延の背景と修正計算	中田 信正
A. Wedberg のアイデア論解釈	山川 偉也
翻訳	
V. Ia. プロップ：民話研究における構造と歴史 (I)	谷口 勇

〔研究所活動報告・共同研究計画一覧・編集後記〕

第1巻第2号 1976(昭和51)年3月

共同研究	
論文・報告	
マルカム X における糾弾の研究	村田 恭雄
発展途上国への外国直接投資と国有化 —新しいナショナリズムの背景—	柳田 侃
1975年6月のイタリア統一地方選挙について	藤沢 道郎
地方財政危機と市民参加 —ひとつの覚書—	植田 政孝
家族変動とコミュニティ	野々山久也
個人研究	
論文	
連結納税申告書における棚卸修正	中田 信正
「職業の生活論的研究」の構図	梅澤 正

〔共同研究計画一覧・研究所活動報告・編集後記〕

第2巻第1号 1976(昭和51)年9月

共同研究	
論文・研究ノート	
大都市における開業企業の実態	庄谷 邦幸
—神戸市・昭和44年以降開業企業の調査結果—	
フリードマンの企業の社会的責任論	稲別 正晴
資料	
The Historiography of Nippon Sei Ko Kwai of during and after the World War II	藤間 繁義
—An Interim Report—	
個人研究	
論文	

連結納税申告書における超過欠損金……………中田 信正
〔総合研究所規定・共同研究計画一覧〕

第2巻第2号 1977(昭和52)年3月

共同研究

論文

「社会的責任」の理念と企業の現実……………植村 省三

資料

最近における「社会問題」年表草稿 一昭和34～48年一……………生瀬 克己

個人研究

論文

職業研究への主体的接近と職業満足の問題……………梅澤 正

翻訳

V. Ia. プロップ：民話研究における構造と歴史(2)……………谷口 勇

〔総合研究所規定・共同研究計画一覧〕

第3巻第1号 1977(昭和52)年9月

共同研究

論文

大阪都市圏における地域再開発と地域福祉に関する調査研究

大都市における福祉問題……………植田 政孝

大都市市民の福祉意識 一大阪市三区についての調査報告一……………野々山久也

大都市における住民福祉の現況の問題点……………植田 政孝

一福祉行政の専門家による討議の概要一

大都市経済圏における住工混在地域の整備と産業振興……………庄谷 邦幸

企業の社会的責任にかんする社会学的問題……………倉橋 重史

〔昭和51年度共同研究活動・共同研究一覧・総合研究所規定〕

第3巻第2号 1978(昭和53)年2月

桃山学院＝ボッコニー共同シンポジウムと

今後の本学の国際学術交流について……………藤沢 道郎

共同研究

論文・研究ノート

大阪府下都市の財政危機の分析 一首都圏下都市との比較分析一……………植田 政孝

Communication and Community —CATV in Japanese New Town—……………加藤春恵子

戦後世界経済体制の破綻について……………奥泉 清

個人研究

研究ノート

織布業産地における生産構造の変化(1)……………庄谷 邦幸

〔研究所日誌・共同研究一覧・総合研究所規定〕

第4巻第1号 1978(昭和53)年6月

特集・国際交流

本年度の事業計画について……………総合研究所長 藤沢 道郎
討 論

国際交流のありかたと可能性……………稲別正晴・岡崎守男
中田信正・野村昭夫
村上公敏・(司会)藤沢道郎

翻 訳

組織されたビジネスの利益と政治 —イタリアの場合—……………A. マルティネッリ
野村昭夫(訳・解説)

資 料

ボッコロニ大学紹介……………熊谷 次郎

文献紹介

ボッコロニ大学からの交換図書……………岡本 人志

共同研究 論文

「こころ」の英訳をめぐって —McClellan 訳と近藤いね子訳の比較—……………岡田 章子

〔研究所日誌・共同研究一覧・総合研究所規定〕

第4巻第2号 1979(昭和54)年1月

特集・学際的研究

学際的研究と共同プロジェクトの問題点……………藤沢 道郎
シンポジウム

学際的研究のあり方をめぐって……………伊代田光彦・庄谷邦幸
並川 宏彦・後藤邦夫
(司会者)赤瀬雅子・飯塚進

論 文

戦後日本における分配率の推計……………伊代田光彦

戦後日本の生産技術について……………鬼塚 光政

共同研究 論文

戦後国際秩序の動向と現段階……………勝部 元

国際学術交流に関するアンケート —集計とコメント—……………熊谷 次郎

〔研究所日誌・共同研究一覧・総合研究所規定〕

第5巻第1号 1979(昭和54)年9月

共同研究

論 文

モラルサーベイにおける部下の認知と上司による部下認知比較の試み……………西川 一廉

Japanese Business Organizations and the Environmental Change……………Shozo Uemura

研究ノート

なぜ今日〈聖なるもの〉を問題にするのか……………岩津 洋二

The Edinburgh Review と物理学文献 (I)……………後藤 邦夫

〔昭和54年度共同研究活動・共同研究一覧・総合研究所規定〕

第5巻第2号 1980(昭和55)年3月

共同研究

論文

戦後日本の分配率変動と実質賃金率……………伊代田光彦

日本的経営における管理職制度と

マネジメント・リーダーシップの特質……………梅澤 正

労働者管理経済の理論と現実……………津田 直則

「同和対策事業」における仕事保障と産業振興……………庄谷 邦幸

——高知県における共同作業場の経営実態——

「大都市と社会福祉」についての二、三の考察……………佐藤 洋

紹介

社会科学高等研究院 現代日本研究・資料センター(パリ)について……………村上 公敏

〔共同研究一覧〕

第5巻第2号 別冊 1980(昭和55)年3月

共同研究 混迷の80年代

論文

1980年代の世界経済と多国籍企業の世界戦略……………野村 昭夫

「四つの現代」化と中国の動向……………佐々木信彰

ソ連の対外政策 —ソ連のめざすもの—……………高屋 定国

石油危機と中東のゆくえ……………村上 公敏

研究ノート

80年代の世界政治の展望……………勝部 元

第6巻第1号 1980(昭和55)年9月

共同研究

論文

地域福祉システムの形成——その現状と課題……………野々山久也

在日韓国・朝鮮人のスポーツ活動の現状と課題……………高 成 廈

—サッカー競技における「国籍」を中心として—

研究ノート

Research and Development in Japan……………倉橋 重史

ミューラー教授を囲む研究会—多国籍企業の分析と展望—……………中田 信正

〔昭和54年度研究所日誌・55年度共同研究一覧・総合研究所規定〕

第6巻第2号 1981(昭和56)年3月

共同研究

論文

JAPANESE MANAGEMENT AND ITS VALUE SYSTEM……………倉橋 重史
場知賀礼文

日露戦後における国民新聞の転換……………有山 輝雄

歴史としての現代科学 —序論的考察—……………後藤 邦夫

桃山学院大学における朝鮮語講座に関する意識調査の分析	呉	満
資料		
史料・岡本家文書	生瀬	克己

第7巻第1号 1981(昭和56)年9月

共同研究

論文

集団の雰囲気とパーソナリティに関する実験的研究(4) :

心理的マージナリティの定量化と日本的風土における操作的研究法の探索

足立	明久
----	----

研究ノート

Issac Todhunter について

安藤	洋美
----	----

I. Todhunter の科学史上の業績について

後藤	邦夫
----	----

紹介

サセックス大学(英国)の「科学政策研究所」について

倉橋	重史
----	----

資料

近代日本スラム関係文献所在目録

生瀬	克己
----	----

研究会報告

ヤン・ボサク博士を囲む研究会 ―最近のポーランド経済と経済学界―

伊代田	光彦
-----	----

〔昭和55年度研究所日誌・56年度共同研究一覧・総合研究所規定〕

第7巻第2号 1982(昭和57)年3月

共同研究

論文

日本的経営と組織の問題

植村	省三
----	----

研究会報告

オイルマネーと日本の証券市場

岡崎	守男
----	----

論文

Sohou Tokutomi and the Manchester School

熊谷	次郎
----	----

翻訳

ドイツ民主共和国における勤労者の賃金水準の向上と実質所得の向上

..... E. ザクセ(訳・海道ノブチカ)

〔56年度共同研究一覧〕

第8巻第1号 1982(昭和57)年9月

共同研究

論文

条件文についての古代の論争―メガラ・ストア論理学の理解のために―

山川	偉也
----	----

研究ノート

中国東北(満州)における二つの記念館と三人の日本人烈士

勝部	元
----	---

時論

'81西ドイツ平和運動(その1)

永井	清彦
----	----

資 料

ドイツ平和運動の各種声明, アピール……………永井 清彦
〔昭和56年度研究所日誌・57年度共同研究一覧・総合研究所規定〕

第8巻第2号 1982(昭和57)年12月

国際学術交流

啓明大学校との第1回研究会——報告と討議の概要——

韓日経営比較研究の比較経営学的方法……………金 鏞淇

韓日会計公示制度の比較……………鄭 基淑・(訳)金 鏞淇

共同研究 時 論

'81西ドイツ平和運動(その2)……………永井 清彦

調査・研究

堺・泉北臨海工業地帯に関する調査・研究(1)……………堺・泉北研究会

第9巻第1号 1983(昭和58)年6月

論 文

美容業従事者の健康障害に関する調査研究……………飯島 伸子

研究ノート

教育実習による教職課程履修学生の意識変化……………竹中 暉雄

書 誌

書誌:ダーウィン一次資料……………松永 俊男

調査・研究

堺・泉北臨海工業地帯に関する調査・研究(2)……………堺・泉北研究会

資 料

非正統派マルクス主義者の著作所在リスト(1)……………

〔昭和57年度研究所日誌・58年度共同研究一覧・総合研究所規定〕

第9巻第2号 1983(昭和58)年12月

国際学術交流

啓明大学校との第3回共同研究会——報告と討議の概要——

韓国の独寡占企業の集中度および利潤率……………姜 泰景

韓国繊維産業の現況と生産性向上……………李 炳賛(訳・金 鏞淇)

購買意思決定の役割構造……………趙 峰震(訳・金 鏞淇)

共同研究 論 文

アメリカ法人税制概説……………中田 信正

アメリカにおける再婚の問題……………野々山久也